

## 平成 24 年度玉依会本部事業報告書

### 1. 役員

理事 7 名（任期：平成 22 年 9 月 23 日～平成 24 年 9 月 22 日）

監事 2 名（任期：平成 22 年 9 月 23 日～平成 24 年 9 月 22 日）

改選後

理事 7 名（任期：平成 24 年 9 月 23 日～平成 26 年 9 月 22 日）

監事 2 名（任期：平成 24 年 9 月 23 日～平成 26 年 9 月 22 日）

### 2. 評議員

評議員 15 名（任期：平成 22 年 9 月 23 日～平成 24 年 9 月 22 日）

改選後

評議員 15 名（任期：平成 24 年 9 月 23 日～平成 26 年 9 月 22 日）

### 3. 理事会

第 1 回（5 月 29 日）	第 1 号議案	平成 23 年度事業報告
	第 2 号議案	平成 23 年度決算について
第 2 回（9 月 21 日）	第 1 号議案	新評議員の選出について
	第 2 号議案	「なの花保育園」施設長任免について
	第 3 号議案	各種規程の制定、改正について
第 3 回（9 月 24 日）	第 1 号議案	理事長の互選、職務代理者の選出について
	第 2 号議案	「なの花保育園」施設変更について
第 4 回（1 月 24 日）	第 1 号議案	理事長専決事項の報告
	第 2 号議案	各種規程の変更
	第 3 号議案	平成 24 年度補正予算案について
第 5 回（3 月 27 日）	第 1 号議案	理事長専決事項の報告
	第 2 号議案	最終補正予算案について

### 4. 評議員会

第 1 回（5 月 29 日）	第 1 号議案	前年度事業報告及び決算の審議
	第 2 号議案	理事長職務代理者選任（追加）について
第 2 回（9 月 21 日）	第 1 号議案	新理事の選出について
	第 2 号議案	「なの花保育園」施設長任免について
	第 3 号議案	各種規程の制定、改正について

第 3 回 (1 月 24 日)	第 1 号議案	理事長専決事項の報告
	第 2 号議案	各種規程の変更
	第 3 号議案	平成 24 年度補正予算案について
第 4 回 (3 月 27 日)	第 1 号議案	理事長専決事項の報告
	第 2 号議案	最終補正予算案について

## 5. 役員研修

役員の内外部研修及び外部研修は、行っていない。

## 6. 内部経理監査

平成 24 年 5 月 17 日、会計責任者（事務長）、出納員が実施

以上

## 平成 24 年度「なの花保育園」事業報告書

### 1. 保育園の運営

(1) 定員 90 名

(2) 年齢別入所児童数（推移）

4 月 1 日当初			年度末		
クラス名	年齢	園児数	クラス名	年齢	園児数
いちご	0 歳児	4	いちご	0 歳児	14
さくらんぼ	1 歳児	18	さくらんぼ	1 歳児	18
りんご	2 歳児	15	りんご	2 歳児	19
たんぼぼ	3 歳児	20	たんぼぼ	3 歳児	20
すみれ	4 歳児	14	すみれ	4 歳児	14
	5 歳児	10		5 歳児	10
計		81	計		95

(3) 職員の異動等

- ① 採用 8 名（内パート 2 名）
- ② 退職者 5 名（内途中退職者 1 名）

(4) 職員会議の開催状況

全職員の会議は毎月 1 回、リーダー会を月 2 回実施。行事等必要に応じて臨時の職員会を招集し、打ち合わせ及び反省を行った。

### 2. 保育の実施状況

(1) 保育の基本理念

「子どもたちの健やかな成長を願って、愛情と真心をこめて保育を行います。そして子どもたちの成長の喜びを家族の方や地域のみなさんとともに共有し、夢をもつ子どもを育てます」

(2) 保育目標

「いのちを輝かせ、生き生きと自己を表現し、自らの能力や可能性を発揮し、未来をきり開いていく子どもを育てること」を保育目標とする。

(3) めざす子ども像

自分で行動し、熱中して遊ぶ子ども  
感じたこと、考えたことをすなおに表現する子ども  
よく寝、よく食べる子ども  
友だちと心を通わせ、なかよく遊ぶ子ども

(4) 保育時間

午前7時15分～午後7時15分（平日のみ延長保育時間午後6時15分～7時15分）

(5) 保育内容

- ① 保育目標を軸に音楽表現、絵画表現を取り入れながら保育のねらいをたてた。
- ② 自然環境を利用し、積極的に園庭、園外保育（散歩、ミニ遠足等）を行い視野を広げることができた。また免疫力や体力を高めることができた。
- ③ 諸行事を通して様々な事柄を体験できた。特に老人や地域の方々との交流の中で心身健やかな成長を助長することができた。
- ④ 花や野菜を植えたり小動物を飼育することにより、成長の様子を観察したり愛着心が備わった。
- ⑤ プール遊びを積極的に行い、水への恐怖心を無くし水遊びを楽しむことができた。
- ⑥ ヒップホップ、創作ミュージカルなどの音楽活動を通して、豊かな情操、機敏な動作、忍耐力を養った。
- ⑦ ちまきづくり、味噌づくり、餅つきなどを体験し食べ物の大切さと日本古来の食文化を学ぶことができた。
- ⑧ 竹ぽっくりや竹の水てっぽうなどの昔ながらの遊びを通して、遊びの文化や歴史を体験した。
- ⑨ ストーリーテリング（おはなしタムタム）を通じて、聞く姿勢と物語の楽しさを学んだ。

※具体的な保育内容については、「年間指導計画」にもとづき、「月案」「週案」にまとめる。

(6) 外部講師、招待状況

内容	講師・招待	回数（年間）
ちまきづくり指導	岸野照子先生	1回
ヒップホップダンス	NON	10回
ストーリーテリング	北郷素子先生	12回
陶芸製作	飯島三枝子先生	1回
人形劇	だいこん座	1回
音楽コンサート	メロディーボックス	1回

(7) 実施した特別保育事業

- ① 延長保育事業
- ② 一時預かり事業

- ③ 待機児童解消等促進事業（保育所体験特別事業）
- ④ 延長保育促進事業（延長保育事業）
- ⑤ 世代間交流活動支援事業
- ⑥ 異年代・異校種等交流活動支援事業

(8) 実施した主な行事

月	行事	備考
4	入園式	
5	親子遠足	
6	個別面談、ちまきづくり	
7	プール開き	
8	夏祭り	保護者会
9		
10	運動会	
11	造形・遊び展	保護者会
12	おもちつき、クリスマス会	
1		
2	豆まき、生活発表会	
3	おわかれ会、卒園式	
毎月	誕生会	

(9) 職務分担表

別紙

3. 給食・食育の実施状況

- ① 食材そのものの味を生かし、自然の旨味に仕上げた。
- ② 契約農家より厳選したお米（ハデ干し）を仕入れし提供した。また砂糖はてんさい糖を使用するなど調味料にもこだわった。
- ③ アレルギー体質の子どもには、アレルギー除去食依頼書を提出していただき、家庭と連絡を取り合いながら除去食で対応した。
- ④ 玄米ごはんを取り入れ、栄養バランスと咀嚼力を鍛えた。
- ⑤ 毎日給食の献立を展示し、保護者様から意見を聞けるようにした。
- ⑥ おもちつき、笹巻づくり、花餅づくりを通じて、日本古来の食文化を学んだ。

(1) 乳児

家庭での離乳食の進行状況にあわせて進めていった。また栄養士と連携し離乳食の進め方の指導を行った。

(2) 1～2 歳児

完全給食に加え、9 時と 15 時におやつを実施。おやつは手作り。

(3) 3 歳児

完全給食と 15 時におやつを実施。保育園で栽培した野菜などをクラスで調理し、食事づくりの大変さを体験した。

(4) 4～5 歳児

完全給食と 15 時おやつを実施。保育園で栽培した野菜などをクラスで調理し、食事づくりの大変さを体験した。

ごはんは子どもたちで研ぎ、炊飯器にかける作業を行った。

(5) 延長保育児を対象におやつを提供した。

#### 4. 健康管理の実施状況

(1) 児童

① 小児科

年 2 回（6 月、2 月）保育所嘱託医（嘉戸小児科医院）による健康診断を実施。

② 歯科

6 月に保育所嘱託医（浜田歯科医院）による検診を実施。また健診後、3 歳児以上にブラッシング指導を実施していただいた。

③ 各種検査

6 月に蟻虫卵検査、検尿検査を実施。

(2) 職員

① 定期健康診断

環境保険公社にて、健康診断を実施

② 検便

乳児室に関わる先生、調理員は毎月「赤痢菌、サルモネラ菌、O・157」の検査を実施。また一般職員に関しては、年 2 回同様の検査を行った。

#### 5. 施設管理

(1) 園舎内外のおもな備品・補修・整備（軽微なものを除く）

年月日	資産の種類	名称	取得価格	備考
平成 24 年 4 月 11 日		折りたたみテーブル	39,800 円	器具什器

平成 24 年 6 月 15 日		日除け取付工事	50,000 円	器具什器
平成 24 年 8 月 31 日		ロッカーフック取付工事	40,950 円	修繕費
平成 24 年 9 月 6 日		テント 2 台	172,000 円	器具什器
平成 24 年 10 月 31 日		火災警報器取替工事	37,000 円	修繕費
平成 25 年 1 月 4 日		シュレッダー	34,211 円	器具什器
平成 25 年 2 月 28 日	構築物	あずまや工事	525,000 円	固定資産
平成 25 年 3 月 27 日		建具戸車修繕	42,000 円	修繕費

(2) 災害対策

- ① 避難訓練 (月 1 回)
- ② 通報訓練 (年 1 回)
- ③ 防火設備保守点検 (年 2 回)
- ④ 施設安全点検 (月 1 回)

6. 地域団体、施設、住民と実施した交流事業

月日	団体・施設	内容
2 か月に 1 回	やすらぎの里、太陽の里	施設利用者と歌や手遊びなどで交流
平成 24 年 11 月	立正大湘南高等学校	保育を通して生徒と子どもたちとの交流
	コスモブレイン福祉カレッジ松江校	保育を通して生徒と子どもたちとの交流

7. 研修

(1) 職員の外部研修への参加状況

月日	名称	内容	備考
平成 24 年 6 月 20 日～21 日	保育士現任研修 (新任コース)	新任保育士等の職員に必要とされる基本的な知識・技術を学ぶ	1 名
平成 24 年 6 月 18 日	平成 24 年度第 1 回松江市幼稚園・保育所職員研修会	幼稚園・保育所における食育・歯育	1 名
平成 24 年 6 月 30 日	平成 24 年度児童福祉施設調理担当者研修会	給食運営及び給食内容改善のための研修	2 名
平成 24 年 6 月 29 日	松江市保育所・幼稚園等支援力向上研修	子どもの力が発揮できるように 具体的な支援ツールや教材の活用	1 名
平成 24 年 7 月 26 日	松江市保育所 (園)・幼稚園・小学校合同生徒指導主任研修会	保幼小連携について	1 名
平成 24 年 7 月 25 日	特別支援教育一般研修講座	発達障がいについて	1 名

平成 24 年 7 月 30 日～31 日	保育 21 世紀セミナー研修	所長研修	1 名
平成 24 年 7 月 5 日	平成 24 年度第 2 回松江市幼稚園・保育所職員研修会	集団活動	1 名
平成 24 年 7 月 4 日～6 日	平成 24 年度初任保育所長研修会	所長研修	1 名
平成 24 年 8 月 9 日～10 日	平成 24 年度保育士現任研修（中堅コース）	中堅保育士に期待されること 自己評価と日々の保育の振り返り	1 名
平成 24 年 8 月 30 日	乳児保育推進研修	乳児保育推進、乳児の命・健康と安全	1 名
平成 24 年 9 月 12 日～14 日	保育所初任保育所長研修会	所長研修	1 名
平成 24 年 9 月 28 日	平成 24 年度松江市保育所・幼稚園等支援力向上研修	保護者と連携した支援	1 名
平成 24 年 11 月 5 日	社会福祉法人新会計基準移行処理について	新会計基準について	2 名
平成 24 年 11 月 8 日	第 2 回松江市幼稚園・保育所職員スキルアップ講座	指導者としての資質向上	1 名
平成 24 年 11 月 21 日	こども虐待アセスメントセミナー	児童虐待の知識とアセス	1 名
平成 24 年 11 月 22 日	松江市教育研究大会兼湖北白鳥学園小中一貫教育実践発表会	保育研究発表	1 名
平成 24 年 11 月 28 日～29 日	平成 24 年度障がい児保育推進研修	障がい児保育の専門知識・技術等の研修	2 名
平成 24 年 11 月 29 日	松江市保育所（園）・幼稚園・小学校合同生徒指導研修会	保幼小連携について	1 名
平成 24 年 12 月 9 日	第 27 回全国保育所給食セミナー in しまね		1 名
平成 25 年 2 月 6 日	平成 24 年度社会福祉法人新会計基準（施設種別）研修（保育所・措置施設コース）	新会計基準について	2 名
平成 25 年 2 月 7 日	松江圏域食育推進関係者研修会	保育園での食育事例発表	1 名
平成 25 年 2 月 25 日～27 日	平成 24 年度保育所所長集中講座	保育所長が備えるべき資質と学習領域	1 名

(2) 施設内研修の実施状況

月日	名称	備考
平成 24 年 9 月 12 日	松江市保育指導員訪問指導	
平成 24 年 11 月 6 日	園内研修（こどもの友社末宗氏講義）	
	園内保育研修（2 歳児クラス）	



	園内保育研修（4・5歳児クラス）	
	園内保育研修（0歳児クラス）	
	園内保育研修（1歳児クラス）	
平成25年1月	手作りおやつ講習会（ナチュラルライフネットワーク スパイラル）	

本年度より園長、保育士で構成する「研究部」を設立し、園内保育について研究することとした。

以上

## 平成 24 年度「遊学館なの花」事業報告書

### 1. 児童クラブの運営

(1) 定員 30名

(2) 年齢別入所児童数（推移）

4月1日当初		→	年度末	
学年	児童数		学年	児童数
1年	8		10	
2年	6		8	
3年	4		5	
その他	1		1	
	19		24	

※長期休業中利用者を含む。

(3) 職員の異動等

① 採用3名 ② 退職者2名

※長期休業中のみ職員を含む

### 2. 保育の実施状況

(1) 保育の基本理念

「一人一人の子どもを心から愛し、大切に育てる」

(2) 基本方針

① 「情緒が安定し、健康で安全に過ごせる生活環境を用意する」

② 「家庭や地域社会との連携を密にし、家庭教育を補完する」

③ 「本物体験を通し豊かな創造力や表現力を育てる」

(3) 保育目標

「いのちを輝かせ、生き生きと自己を表現し、自らの能力や可能性を発揮し、未来をきり開いていく子どもを育てること」を保育目標とする。

(4) 保育時間

- ① 放課後           ～午後 7 時 15 分（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～7 時 15 分）
- ② 午前 8 時 30 分～午後 7 時 15 分（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～7 時 15 分）

(5) 指導内容

- ① 保育目標を軸に運動、絵画・造形表現を取り入れながら保育のねらいをたてた。
- ② 自然環境を利用し、積極的に園庭、園外保育（散歩、散策）を行い、視野を広げることができた。
- ③ 野菜を植えたり小動物を飼育することにより、成長の様子を観察したり愛着心が備わった。
- ④ プール遊びを積極的に行い、水への恐怖心を無くし水遊びを楽しむことができた。
- ⑤ 平常の宿題や課題を児童クラブにいる時間に終わらせるよう努めた。
- ⑥ 夏休みの学校からの課題や自由研究を、児童クラブでフォローした。
- ⑦ 論語の指導を受ける。指導者の計らいで、孔子の教えを簡単に学ぶことができた。
- ⑧ 園外活動にも積極的に参加。『風土記の丘』の体験事業などを経験した。

(6) 外部講師の指導状況

指導内容	講師	指導回数（年間）
ヒップホップダンス	NON	1 回
論語指導	めだか論語普及会	10 回

3. 給食・食育の実施状況

- ① 食材そのものの味を生かし、自然の旨味に仕上げた。
- ② 契約農家より厳選したお米（ハデ干し）を仕入れし提供した。また砂糖はてんさい糖を使用するなど調味料にもこだわった。
- ③ おやつを児童と指導員で作ることで、調理する楽しみも学習した。

4. 健康管理の実施状況

(1) 児童

保護者様に、児童の健康状態を確認しながら指導に努めた。

(2) 職員

定期健康診断を環境保険公社にて、健康診断を実施

5. 施設管理

(1) 災害対策

- ① 避難訓練（月 1 回）

- ② 通報訓練（年 1 回）
- ③ 防火設備保守点検（年 2 回）
- ④ 施設安全点検（月 1 回）

## 6. 研修

### (1) 職員の外部研修への参加状況

月日	名称	備考
7月	児童厚生員資格取得研修	
9月	児童厚生員資格取得研修	

以上